

かま生活支援・相談センターに関する事業報告

(コミュニティワークセンター)

1. 総括

かま生活支援・相談センター（以下「センター」という。）は、ワンストップ型の総合相談をつうじて、相談者一人ひとりに寄り添う支援を目指しています。福祉なんでも相談（24時間365日）には、752件（前年比686件減）の相談があり、5つの中学校区に配置したコミュニティソーシャルワーカーが相談をお受けしました。内容は、介護や子育てなどの福祉に関わるだけでなく、相続や土地の問題、虐待や不登校など専門化の助言や他機関との連携が必要なものや運転免許証返納後の移動手段や空き家の問題、庭の草刈りや電球交換などの生活上の困りごとなどがありました。

コミュニティソーシャルワーカーは、高齢者介護課から受託している生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターを兼ねていることから、受けた相談の中で制度や既存のサービスでは解決できない課題を個人の困りごととして捉えるだけでなく、その地域の課題として捉え、毎月各校区で開催している「協議体」でも積極的に働きかけ、支えあいの仕組みづくりを目指しました。電球交換や草刈りなどには協力的な意見が出ましたが、相談の受付や日程調整のための連絡手段や作業工賃をどう管理するのかなど、個人で担うには負担が大きいことがわかり、仕組みづくりには至りませんでした。

また、電話での相談が最も多く、行政区長や民生委員、行政職員を介しての相談がありました。そのなかには、家族のみならず地域とのつながりが絶たれ、SOSを発することができず、複合的な課題を抱え深刻化してから相談に至るケースもあり、信頼関係の構築につなげるインテークやスピード感をもった支援の見立て、生活基盤を重視した家族や地域とのつながりの再構築の難しさを実感するとともに、もう少し早くセンターにつながっていればと感じることもありました。

「協議体」という地域のことを話し合う場はありますが、地域の中にはまだまだ出会えていない困りごとを抱えた方々がいらっしゃいます。今後も、稲築、碓井、山田、嘉穂地域福祉推進委員や福祉推進員、市内の社会福祉法人に設置された「かまワン相談員」と連携するなど、相談に対応するためのネットワークの強化が必要だと感じています。今年度は、市内の社会福祉法人で運営するかま福祉ネットワーク委員会に加入する全ての法人の施設（14社会福祉法人22施設）に「かまワン相談員」が配置され、総合相談窓口を開設していることを広報紙で周知したところ、3件の相談がありました。今後も、活動を限定することなく、個人や家族、既存の制度やサービスでは解決できない困りごとを抱えた方へ、柔軟に支援していけたらと思います。

2. 事業実績

(1)総合相談の充実

①法律相談 相談件数29件（稲築16件、碓井4件、山田8件、嘉穂1件）

②心配ごと相談 相談件数4件（稲築地区2件 碓井地区0件 山田地区2件 嘉穂地区0件）

③福祉なんでも相談(24時間365日)の受け付け

相談件数752件（男性395件、女性315件、団体等42件）

（来所70件 訪問261件 電話366件 転送電話40件 メール4件 その他7件）

(2)会員の募集及び拡充

①会員募集啓発チラシの配布

事業の啓発チラシを作成し、行政区を通じて加入を呼びかけた。また、稲築と山田地区については、福祉推進員（稲築地区）や会員募集世話人（山田地区）に会員への加入を呼びかけてもらった。

②山田地区会員募集世話人会の開催

開催年月日/令和元年6月19日（水） 参加者数/22名 開催場所/山田ふれあいハウス会議室

内容/1.会長挨拶 2.平成31年度会員募集のお願いについて(世話人別会員募集資材等について) 3.会員募集に関する意見交換について

4.山田地区の地域課題について

③会員加入状況

地区名	個人会員		法人・団体会員		在宅福祉サービス会員				福祉機器 利用会員		空き家管理 サービス 利用会員		合計	
	会員数 (件)	金額(円)	会員数 (件)	金額(円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額 (円)	会員数 (件)	金額(円)
稲築地区	706	715,000	18	127,000	1	1,000	5	5,000	30	31,000	1	1,000	761	880,000
碓井地区	7	8,000	0	0	1	1,000	0	0	4	5,000	0	0	12	14,000
山田地区	269	282,000	2	2,000	3	3,000	1	1,000	2	2,000	0	0	277	290,000
嘉穂地区	7	10,000	29	29,000	1	1,000	2	2,000	7	7,000	0	0	46	49,000
市外	9	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5,000	14	16,000
合計	998	1,026,000	49	158,000	6	6,000	6	6,000	8	8,000	43	45,000	1,110	1,249,000

(3)中学校区をエリアとした地域福祉活動の推進

①校区へのコミュニティソーシャルワーカーの配置

中学校区を単位として、コミュニティソーシャルワーカー5名を配置した。

②稲築、碓井、山田、嘉穂地域福祉推進委員会の開催

稲築地域福祉推進委員会 2回(第34回～第35回 延べ出席者数15人) 5月10日(金)6人参加、2月26日(水)9人参加
 碓井地域福祉推進委員会 2回(第35～第36回)延べ出席者数16人 5月15日(水)7人参加、令和2年2月28日(金)9名参加
 山田地域福祉推進委員会 2回(第32～第33回)延べ出席者数17人 5月14日(火)8人参加、令和2年2月27日(木)9名参加
 嘉穂地域福祉推進委員会 3回(第34～第36回)延べ出席者数19人 5月14日(火)4人参加、8月27日(金)7人参加、
 令和2年2月25日(火)8名参加

③協議体の開催

・全体会の開催

日時・会場	内容	参加者
令和元年10月23日(水) 13:30～15:30 山田市民センター	第1部 各協議体の発表 第2部 「嬉野市ごましお健康くらぶ事業」 講師 佐賀県嬉野市 第1層生活支援コーディネーター 溝口道昭さん (社会福祉 法人済昭園 済昭園在宅介護支援センター)	参加者40名 (稲築西5名、稲築東7名、 碓井2名、山田9名、嘉穂8名、 行政職員9名)

・なつきちゃんにし(稲築西校区)

	日時・会場	内容	参加者
第1回	平成31年4月18日(木) 13:30～14:45 軽費老人ホーム稲穂園	・前回の振り返り ・買い物支援について現状報告 ・見守りを通じた支えあいの仕組みづくり	参加者7名 (市民等4名、稲穂園2名、高齢者介護課1名)
第2回	令和元年5月16日(木) 13:30～14:30 山野第二公民館	・前回の振り返り ・山野第二行政区について(行事・住民) ・見守りを通じた支えあいの仕組みづくり	参加者2名(市民等2名、稲穂園1名)
第3回	令和元年6月20日(木) 13:30～14:30 漆生中央公民館	・協議体とは ・漆生中央行政区について(移動手段) ・見守りを通じた支えあいの仕組みづくり	参加者13名(市民等10名、稲穂園1名 高齢者介護課2名)
第4回	令和元年7月18日(木) 13:30～15:00 漆生東公民館	・前回の振り返り ・漆生東行政区について(行事・移動手段) ・見守りを通じた支えあいの仕組みづくり	参加者16名(市民等12名、稲穂園2名 高齢者介護課2名)
第5回	令和元年8月22日(木) 13:30～15:00 軽費老人ホーム稲穂園	・協議体とは ・前回の振り返り ・稲穂園の取り組みについて ・見守りを通じた支えあいの仕組みづくり	参加者10名(市民等7名、稲穂園2名 稲穂園デイサービスセンター1名)
第6回	令和元年9月19日(木) 13:30～15:00 稲築地区公民館	・全体会の打ち合わせ	参加者9名(市民等6名、稲穂園1名 高齢者介護課2名)
第7回	令和元年11月21日(木) 13:30～15:00 山野第一公民館	・協議体とは ・全体会の振り返り ・公共交通機関について ・今後の協議体について	参加者13名(市民等10名、稲穂園2名 高齢者介護課1名)
第8回	令和元年12月19日(木) 13:30～14:30 山野第二公民館	・協議体とは ・全体会の振り返り ・山野第二行政区について(住民同士の関係) ・来年度の協議体について	参加者10名(市民等6名、稲穂園2名 高齢者介護課2名)
第9回	令和2年1月16日(木) 13:30～15:00 漆生東公民館	・前回の振り返り ・漆生東行政区について ・デマンド運行型バスについて ・今後の進め方について	参加者16名(市民等14名、稲穂園1名 高齢者介護課1名)
第10回	令和2年2月20日(木) 13:30～15:00 漆生中央公民館	・協議体とは ・前回の振り返り ・見守りの仕組みづくりについて	参加者9名(市民等7名、稲穂園1名 高齢者介護課1名)
第11回	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。基礎メンバーには電話で連絡し、当日は、開始15分前から30分間、職員が会場入口にて待機したが、来場者はなかった。		

・なつきちゃんにしの活動状況及び課題

10回開催し延べ105人が参加した。毎月第3水曜日に行っている社会福祉法人稲穂会と連携した買い物支援は、利用者が増えたことから、午前と午後の2回に分けて実施した。一法人の協力だけですべてのニーズを解決することは難しいため、新たな仕組みづくりを協議する必要性を感じている。また、平成30年に発生した西日本豪雨では、土砂崩れや床下浸水などの被害が発生したことから、行政区ごとの見守り活動に向けた仕組みづくりを考えている。

・なつきちゃんひがし(稲築東校区)

	日時・会場	内容	参加者
第1回	平成31年4月18日(木) 10:00～11:30 鴨生町公民館	・ラジオ体操を通じた見守り活動 ・今後の協議体について	参加者11名(市民等8名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)

第2回	令和元年5月16日(木) 10:00~11:30 平東公民館	・協議体とは ・平東行政区について(行事・店・移動手段)	参加者23名(市民等20名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)
第3回	令和元年6月21日(金) 10:00~11:00 枝坂公民館	・協議体とは ・枝坂行政区の住民同士のつながりや心配なこと ・今後の協議体について	参加者12名 (市民等10名、高齢者介護課2名)
第4回	令和元年7月18日(木) 10:00~11:30 平第一公民館	・前回の振り返り ・平第一行政区について(行事・移動手段)	参加者8名 (市民等6名、高齢者介護課2名)
第5回	令和元年8月22日(木) 10:00~11:00 鴨生第二公民館	・前回の振り返り ・災害時の対応について ・今後の協議体について	参加者10名(市民等7名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)
第6回	令和元年9月19日(木) 10:00~11:00 銭代坊公民館	・協議体とは ・前回の振り返り ・銭代坊行政区について(行事・災害)	参加者6名 (市民等4名、高齢者介護課2名)
第7回	令和元年11月21日(木) 10:00~11:30 平東公民館	・協議体とは ・全体会の振り返り ・デマンド運行型バスについて ・今後の協議体について	参加者21名(市民等18名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)
第8回	令和元年12月19日(木) 10:00~11:15 鴨生町公民館	・協議体とは ・全体会の振り返り ・デマンド運行型バスについて ・来年度の協議体について	参加者16名(市民等13名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)
第9回	令和2年1月16日(木) 10:00~11:30 枝坂公民館	・前回の振り返り ・枝坂行政区について (良いところ、課題、理想の地域像)	参加者11名(市民等9名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課1名)
第10回	令和2年2月20日(木) 10:00~11:30 鴨生第二公民館	・前回の振り返り ・鴨生第二行政区について (自主防災組織を通じた見守り、免許返納後の不安など)	参加者18名(市民等15名 在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)
第11回	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。基礎メンバーには電話で連絡し、当日は、開始15分前から30分間、職員が会場入口にて待機したが、来場者はなかった。		

・なつきちゃんひがしの活動状況及び課題

10回開催し延べ136人が参加した。鴨生町公民館で活動するラジオ体操グループの見守り活動や鴨生第二行政区の自主防災組織の取り組みを、ほかの行政区でも実施できないか協議している。また、タクシー会社が撤退したことから、新たな課題として移動手段の確保があがった。

・嘉麻い隊うすい(碓井校区)

	日時・会場	内容	参加者
第1回	平成31年4月19日(金) 13:30~14:10 上臼井公民館	・今までの振り返り ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者4名(市民等3名、高齢者介護課1名)
第2回	令和元年5月17日(金) 13:30~14:45 飯田公民館	・前回の振り返り ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者4名(市民等2名、高齢者介護課2名)
第3回	令和元年6月21日(金) 13:30~14:30 昭嘉公民館	・アンケート結果の報告 ・昭嘉行政区について(行事・地域活動)	参加者12名 (市民等10名、高齢者介護課2名)
第4回	令和元年7月19日(金) 13:30~15:00 笹原公民館	・協議体とは ・前回の振り返り ・笹原行政区について (行事・住民同士のつながり・移動手段)	参加者7名(市民等5名、高齢者介護課2名)
第5回	令和元年8月16日(金) 13:30~15:30 碓井地区公民館	・前回の振り返り ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者3名(市民等1名、高齢者介護課2名)
第6回	令和元年9月20日(金) 13:30~15:30 上臼井公民館	・全体会の打ち合わせ ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者5名(市民等3名、高齢者介護課2名)
第7回	令和元年11月15日(金) 13:30~15:00 飯田公民館	・協議体とは ・全体会の振り返り ・NPO法人と行政区長が連携した取り組みについて ・公共交通機関について	参加者8名(市民等5名 ミライステップ1名、高齢者介護課2名)
第8回	令和元年12月20日(金) 13:30~15:00 昭嘉公民館	・協議体とは ・全体会の振り返り ・昭嘉行政区について	参加者12名 (市民等11名、高齢者介護課1名)

第9回	令和2年1月17日(金) 13:30~14:30 笹原公民館	・笹原行政区について ・公共交通機関について	参加者3名(市民等3名)
第10回	令和2年2月21日(金) 13:30~15:00 碓井地区公民館	・デマンド運行型バスについて ・笹原本町・下臼井東行政区について (世帯数・住民同士の関係・社会資源)	参加者4名(市民等2名、高齢者介護課2名)
第11回	コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。基礎メンバーには電話で連絡し、当日は、開始15分前から30分間、職員が会場入口にて待機したが、来場者はなかった。		

・嘉麻い隊うすいの活動状況及び課題

10回開催し延べ62人が参加した。福祉施設に呼びかけ、困りごとを受け付ける窓口になってもらえることになったが、困りごとを抱えている人と協力サポーターとの連絡調整や活動内容の見立て、集金などを担ってくれる事務局の立ち上げを望む声が多くあがり、仕組みづくりにはつながらなかった。

・あつとふるやまだ(山田校区)

	日時・会場	内容	参加者
第1回	平成31年4月16日(火) 13:30~14:45 白馬ホール	・前回の振り返り ・下山田地域について(集まり・活動・中心となる人) ・協議体への参加を呼びかける方法について ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者5名(市民等3名、高齢者介護課2名)
第2回	令和元年5月28日(火) 13:30~14:45 筑紫集会所	・今までの振り返り ・筑紫行政区について(市バス・買い物・心配なこと) ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者13名 (市民等10名、高齢者介護課3名)
第3回	令和元年6月25日(火) 13:30~14:30 三菱第一行政区集会所	・協議体とは ・移動販売の状況について ・三菱第一行政区について(災害・住民同士のつながり) ・支えあいの仕組みづくりについて	参加者17名 (市民等14名、在宅介護支援センター1名 高齢者介護課2名)
第4回	令和元年7月23日(火) 13:30~14:45 山田生涯学習館	・今までの振り返り ・支えあいの仕組みづくりについて ・全体会の打ち合わせ	参加者9名 (市民等6名、在宅介護支援センター1名 高齢者介護課2名)
第5回	令和元年8月27日(火) 13:30~14:35 木城集会所	・協議体とは ・木城行政区について(行事・心配なこと) ・移動販売の状況について ・災害について	参加者9名 (市民等8名、高齢者介護課1名)
第6回	令和元年9月24日(火) 13:30~14:45 山田活性化センター	・前回の振り返り ・全体会の打ち合わせ ・今後の協議体について	参加者5名 (市民等4名、高齢者介護課1名)
第7回	令和元年11月26日(火) 13:30~14:30 白馬ホール	・全体会の振り返り ・今後の協議体について	参加者9名 (市民等6名、在宅介護支援センター1名 高齢者介護課2名)
第8回	令和元年12月24日(火) 13:30~14:30 筑紫集会所	・デマンド運行型バスについて ・筑紫行政区について (地図を活用し情報を見える化)	参加者12名 (市民等9名、在宅介護支援センター1名 高齢者介護課2名)
第9回	令和2年1月28日(火) 13:30~14:30 三菱第一行政区集会所	・三菱第一行政区について (地図を活用し情報を見える化) ・今後の協議体について	参加者13名 (市民等11名、在宅介護支援センター1名 高齢者介護課2名)
第10回	令和2年2月25日(火) 13:30~14:30 山田活性化センター	・今後の協議体について(聞き取る内容の見直し)	参加者8名 (市民等6名、高齢者介護課2名)
第11回	コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。基礎メンバーには電話で連絡し、当日は、開始15分前から30分間、職員が会場入口にて待機したが、来場者はなかった。		

・あつとふるやまだの活動状況及び課題

10回開催し延べ100人が参加した。平成30年12月から市内のコンビニエンスストアの協力により始めた移動販売は、コンビニエンスストアの人員不足や収益の問題から、現在は中止している状況。商品を手にとって買い物をしたいとのニーズはあるが、実施方法については、地域のみなさんがどのような方法で買い物をしたいと考えているのか、また、ほかに困っていることがないかを探るため、手法を変えて再アセスメントを行うことにした。

・嘉穂ますます会(嘉穂校区)

	日時・会場	内容	参加者
第1回	平成31年4月15日(月) 13:30~14:50 夢サイトかほ	・移動販売の実態調査の内容について ・寄せられた相談について	参加者11名 (市民等9名、在宅介護支援センター1名 高齢者介護課1名)

第2回	令和元年5月20日(月) 13:30~14:50 旧宮野小学校	・今までの振り返り ・今後の進め方について ・寄せられた相談について	参加者11名(市民等8名、高齢者介護課3名)
第3回	令和元年6月17日(月) 13:30~15:00 千手いこいの家	・買い物の現状や対策について(産業振興課) ・嘉穂校区内の商店について	参加者18名(市民等14名、産業振興課1名、在宅介護支援センター1名、高齢者介護課2名)
第4回	令和元年7月22日(月) 10:00~11:30 下牛隈公民館	・前回の振り返り ・災害について ・移動販売について ・寄せられた相談について	参加者10名(市民等9名、高齢者介護課1名)
第5回	令和元年8月19日(月) 13:30~15:00 足白公民館	・前回の振り返り ・災害について ・移動販売について	参加者15名 (市民等14名、高齢者介護課1名)
第6回	令和元年9月9日(月) 13:30~15:30 旧宮野小学校	・全体会の打ち合わせ ・移動販売について ・災害について	参加者11名(市民等9名、高齢者介護課2名)
第7回	令和元年11月18日(月) 13:30~15:00 夢サイトかほ	・全体会の振り返り ・来年度の協議体について ・デマンド運行型バスについて	参加者9名(市民等7名、高齢者介護課2名)
第8回	令和元年12月16日(月) 13:30~14:30 千手いこいの家	・デマンド運行型バスについて ・来年度の協議体について	参加者11名(市民等9名、高齢者介護課2名)
第9回	令和2年1月20日(月) 10:00~11:30 下牛隈公民館	・デマンド運行型バスについて ・来年度の協議体について	参加者10名(市民等8名、高齢者介護課2名)
第10回	令和2年2月17日(月) 13:30~15:00 足白公民館	・デマンド運行型バスについて ・嘉穂校区の社会資源について	参加者10名(市民等8名、高齢者介護課2名)
第11回	コロナウイルス感染予防対策のため中止。基礎メンバーに電話で中止の連絡をした。 当日は、開始15分前から30分間、職員が会場入口にて待機したが、来場者はなかった。		

・嘉穂ますます会の活動状況及び課題

嘉穂ますます会(嘉穂校区)では、延べ116人が参加した。市内で一番面積が広いことから、どの会場でも移動手段に困っているとの声がかれた。10月からは、いち早くデマンド型バスが運行されたことから、乗った方の声を聞いたり、実際に乗ってみて話し合おうということになった。

④生活支援コーディネーターの配置

生活支援コーディネーターを5名配置した。

⑥出張相談窓口の開設

協議体の開催に合わせて、出張相談窓口を開設した。

(4)地域福祉部の拡充・活動支援

①地域福祉部に対する活動費の助成

地域福祉部に対する活動助成 助成件数17件 助成額 494,200円(稲築地区)

②福祉推進委員会の開催 回数6回 延べ出席者数103人(稲築地区)

③福祉推進員代表者会の開催 回数6回 延べ出席者数26人(稲築地区)

④福祉推進員ブロック別懇談会の開催

第1ブロック 開催年月日 令和2年1月14日(火) 出席者数3人

内容/才田第二公民館にて、各地区の活動状況や福祉課題について話し合った。

第2ブロック 開催年月日 令和2年1月17日(金) 出席者数1人

内容/漆生中央公民館にて、漆生中央行政区の活動状況や福祉課題について話し合った。

第3ブロック 開催年月日 令和2年1月14日(火) 出席者数5人

内容/樋渡公民館にて、各地区の活動状況や福祉課題について話し合った。

第4ブロック 開催年月日 令和2年1月26日(日) 出席者数6人

内容/鴨生北町集会所にて、各地区の活動状況や福祉課題について話し合った。

第5ブロック 開催年月日 令和2年1月25日(土) 出席者数5人

内容/枝坂公民館にて、各地区の活動状況や福祉課題について話し合った。

⑤行政区での住民懇談会及び出前講座の開催

稲築地区 ・漆生中央公民館にて、映画の上映の設置を行った 令和元年5月10日(金)

碓井地区 ・碓井地区民生委員児童院協議会にて、協議体の案内を行った。平成31年4月22日(月)、令和元年6月3日(月)、10月7日(月)、12月16日(月)

・平山行政区敬老会にて、出前講座「住み慣れた地域で安心して生活するために」を行った。令和元年11月24日(日)

山田地区 ・嘉穂民生委員児童委員協議会にて、協議体の案内を行った。令和2年2月21日(金)、

嘉穂地区 ・嘉穂民生委員児童委員協議会にて、協議体の案内を行った。平成31年4月18日(木)、令和元年5月18日(木)、9月19日(木)、11月21日(木)、令和2年1月16日(木)、2月20日(木)

(5)ふれあい・いきいきサロンの拡充・活動支援

①ふれあい・いきいきサロン代表者会の開催

開催年月日 平成31年4月8日(月) 参加者数/36人 会場/稲築地区公民館

内容/1.平成31年度ふれあい・いきいきサロンに対する助成金について 2.各サロンにおける活動上の課題などについて(意見交換)

②ふれあい・いきいきサロンに対する活動費の助成

設置状況 35カ所(稲築地区17カ所 碓井地区6カ所 山田地区6カ所 嘉穂地区6カ所)

助成件数 35件(稲築地区17カ所 碓井地区6カ所 山田地区6カ所 嘉穂地区6カ所)

助成額 1,076,650円(稲築地区507,180円 碓井地区187,050円 山田地区176,700円 嘉穂地区205,720円)

③情報提供活動及び映画上映、出前講座等による活動支援

稲築地区 ・山野第一サロンにて、映画の上映を行った。令和元年7月31日(水)

・鴨生北町サロンにて、映画の上映を行った。令和元年9月13日(金)、10月9日(水)

碓井地区 ・笹原行政区にて、ふれあい・いきいきサロンの立ち上げについて話し合った。令和元年10月4日(金)

・笹原行政区にて、ふれあい・いきいきサロン笹原女子会が立ち上がり参加した。令和元年11月22日(金)

山田地区 ・尾浦第一サロンにて、地域のことを話し合った。令和元年5月11日(水)、7月17日、令和2年2月19日(木)

・尾浦第一サロンにて、出前講座「あなたは誰とどこに住みますか」を行った。令和元年10月16日(水)

・下宮サロンにて、出前講座「サロンって楽しいよ」を行った。令和元年7月25日(木)

・天神サロンにて、出前講座「高齢者を狙う犯罪」を行った。令和元年11月5日(火)

嘉穂地区 ・具嶋サロンにて、出前講座「住み慣れた地域で安心して生活するために～介護保険と生活支援体制整備事業～」を行った。
令和元年6月19日(水)

・具嶋サロンにて、協議体の案内を行った。令和元年5月15日(水)、11月20日(水)、12月1日(日)

・宮野サロンにて、協議体の案内を行った。令和元年10月1日(火)、

・上牛隈サロンにて、協議体の案内を行った。令和元年11月25日(月)、令和2年1月27日(月)

・上牛隈サロンにて、映画の上映を行った。令和元年12月9日(月)、令和2年2月17日(月)

・具嶋サロンにて、映画の上映を行った。令和2年2月19日(水)

(6)地域支えあい事業の推進

①相談の受付及び登録、コーディネート業務

・相談、登録、コーディネート業務・サービス提供実績

提供回数 28回(稲築地区1回 碓井地区3回 山田地区21回 嘉穂地区3回)

提供時間 65時間(稲築地区3時間 碓井地区7時間 山田地区43時間 嘉穂地区12時間)

提供内容 草取り(9回 24時間)/庭木の剪定(1回 4時間)/草刈り(5回 14時間)

/住居などの掃除・整理整頓(12回 21時間)/その他(1回 2時間)

②登録状況 利用会員 登録者数44人(入会者3人 退会者及び連絡先不明者数174人)

協力会員 登録者数24人(入会者1人 退会者及び不明者数32人)

(7)社会福祉法人の社会貢献活動を広げるための事業推進

①かま福祉ネットワーク委員会加入法人 14法人 22施設

・嘉穂郡社会福祉協会(嘉麻学園、かほの森、松寿園) ・愛光会(清浄学園) ・嘉穂福祉会(三愛園、三光園) ・稲築福祉会(誠心園)

・翼会(つばさ学園) ・恵寿会(山田学園) ・嘉穂の里(さくら学園、第2さくら学園) ・稲穂会(稲穂園、第二稲穂園)

・内野会(シルバーケア嘉穂) ・筑豊会(筑豊園、うすいの里) ・山田福祉会(たちばな苑)

・ひまわり会(ひまわり園、ほ乃ぼの園、ユニットひまわり) ・山田慈恵会(ケアハウスやまだきしろ) ・嘉麻市社会福祉協議会

②かま福祉ネットワーク委員会の開催

・第1回 開催年月日 平成31年4月23日(火) 参加者数 16施設 26人

内容/嘉麻市社会福祉協議会の理事推薦、平成30年度監査及び活動報告、セブンイレブンの商品寄贈、各法人の取り組みを知ろう「高齢者分野」について

・第2回 開催年月日 令和元年9月17日(火) 参加者数 19施設 25人

内容/ボランティアセンター報告、かまワン相談員の広報紙掲載、各法人の取り組みを知ろう「障がい者分野」について

・第3回 開催年月日 令和2年1月14日(火) 参加者数 17施設 24人

内容/かま福祉ネットワーク委員会の役割、委員改選、総合相談窓口の相談状況について

③かま福祉ネットワーク委員会役員会の開催

・開催年月日 令和元年11月19日(火) 参加者数 8名

内容/第3回かま福祉ネットワーク委員会の内容について検討

・開催年月日 令和2年3月18日(水) 参加者数 6名

内容/Tさんの緊急支援、要項の一部改正、監査について

④会費 かま福祉ネットワーク委員会に加入している14法人から17口(17万円)の会費を拠出してもらった。

⑤かまワン相談員との連携 市内の社会福祉法人に設置しているかまワン相談員から、3件の相談が入った。

・自宅周りのごみの片づけに困っている高齢女性からの相談。

・支払いを優先し、困窮している男性からの相談。

・近所との関係に悩む男性からの相談。

⑥ふくおかライフレスキュー事業嘉麻市部会の開催

- ・第1回 開催年月日 令和元年4月23日(火) 参加者数 13施設18人
内容/飯塚市・桂川町・嘉麻市連絡会とライフレスキュー事業嘉麻市部会の違いについて
- ・第2回 開催年月日 令和元年6月18日(火) 参加者数 10施設16人
内容/飯塚市・桂川町・嘉麻市連絡会の取り組みについて
- ・第3回 開催年月日 令和元年9月17日(火) 参加者数 19施設25人
内容/ボランティアセンター報告、かまワン相談員の広報紙掲載、各法人の取り組みを知ろう「障がい者分野」について
- ・第4回 開催年月日 令和2年1月14日(火) 参加者数 17施設24人
内容/かま福祉ネットワーク委員会の役割、委員改選、総合相談窓口の相談状況について

⑦ふくおかライフレスキュー事業による支援

- ・生活困窮状態で相談につながった7人の生活を立て直すため、延べ20回の現物支給による支援を行なった。食材等の購入費や滞納電気代の支払いに要する費用は本会で一旦立て替えた後、福岡県社協から戻入される仕組みとなっている。現物支給に伴う費用は277,284円となった。

(8)広報活動の推進

- ①広報紙「えがお」の発行 発行回数4回(No158~No161) 発行部数15,800部/1回(フルカラー)全戸配布
- ②ホームページでの情報発信 アクセス数3,373件 更新回数9回
- ③ブログでの情報発信 ブログで、社協や地域の情報を371回更新した。
- ④SNSを使った情報発信 Facebookで、社協や地域の情報を2回更新した。

(9)福祉ベル・電動ブザーの設置

福祉ベル/年度当初件数20件/撤去件数0件 年度末件数20件(稲築地区、嘉穂地区)

電動ブザー/年度当初件数1件/撤去件数0件 年度末件数1件(嘉穂地区)

電話や行政区を通じて調査を行い、病院、施設等へ入所されていることや空き家になっていることが分かり、使用していないことを確認した。

※事業廃止 令和2年3月31日

(10)緊急通報システム設置事業 年度当初件数0件/撤去件数0件 ※令和2年3月31日をもって事業を廃止した。

(11)地域の交流拠点寄ってこハウスの運営事業

①ハウス敷地内及び駐車場の草刈り 令和元年5月21日(火)、7月31日(水)、11月6日(水)

②一時宿泊利用 令和2年1月17日(金)~4月30日(木) 延べ105日利用

都市計画・公園係の職員と来所。自宅を売ったため住む家がない。仕事はあるが手伝い程度で収入が不安定なため車中泊をしているとのことだった。一旦、寄ってこハウスで生活し住まいや仕事探しを支援したが、雇用契約を証明できるものがなく、保証人も見つからないことから、生活保護につないだことで、民間アパート(飯塚市)に入居することができた。3月下旬以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止による自粛要請で仕事が激減しているため、今後は自立に向けた就労支援が大切となる。

(12)おしゃべりサロンの開催

- ・第1回 開催年月日/令和元年7月20日(土) 参加者14名 内容/ハーバリウムづくりをしながら、おしゃべりを楽しんだ。
- ・第2回 開催年月日/令和2年1月18日(土) 参加者3名 内容/フラワーアレンジメントをしながら、不登校をテーマに悩みや不安を話し合った。
- ・第3回 開催年月日/令和2年3月15日(日) 参加者4名 内容/マスクづくりをしながら、おしゃべりを楽しんだ。

(13)宅介護者の集い

①在宅介護者の集い

定例会の開催 11回 延べ参加者数78人(3月は中止)

②認知症家族の集い

定例会の開催 10回 延べ参加者数30人(2、3月は中止)

③在宅介護者リフレッシュ事業の開催 令和2年3月12日(木)に予定していた同事業は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

(14)共同募金運動への協力

①街頭募金への協力

- ・募金ボランティアの募集

福岡県共同募金嘉麻市支会が市内スーパー等の店頭で実施した街頭募金において、募金ボランティアの募集及び調整を行った。

②戸別募金への協力

- ・募金使途についての啓発

福岡県共同募金会嘉麻市支会と連携して、共同募金の配分の流れや使途状況をまとめたチラシを作成した。

(このチラシは、嘉麻市支会が各地区行政区長会の協力を得て、全戸に配布した)

③職域募金への協力

- ・福岡県共同募金会嘉麻市支会と連携して職場等(47か所)へ募金の呼びかけを行った。

④法人募金への協力

- ・福岡県共同募金会嘉麻市支会と連携して企業等(203か所)へ募金の協力を呼びかけ、あらたに1企業からの協力を得られた。